

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Durvalumab+Olaparib維持療法(pMMR 子宮体癌)	28日間	最小度催吐性リスク

輸液セット
インラインフィルター

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	用法																										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	オラパリブ**	150mg 2錠/回		2×朝夕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2	デュルバルマブ*	1500mg/body***			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
3	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																										
	生理食塩液	100mL	メイン	1時間	●																										
	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																										

\*インラインフィルターを使用

\*\*100mg錠と150mg錠の生物学的同等性は示されていないため、300mgを投与する際は100mg錠を使用しないこと。

\*\*\*体重30kg以下の場合、維持療法における1回投与量は、20mg/kg(体重)とする。